

傷撮影の手引き

〈持ち物〉

傷撮影の手引き（このプリント）、傷位置記入用紙（以下：用紙）、準備ガイドブック、ペン、デジタルカメラ（スマホでも良い）

〈手順〉

1. 使用する教室名のプレートを撮影してください。
2. 撮影した順に傷の位置をペンで用紙に記入してください。撮影する箇所は以下のとおりです。
 - ・ 黒板側
 - ・ 窓側
 - ・ 後ろ側
 - ・ 廊下側
 - ・ (天井)
 - ・ (床)
 - ・ 教室前廊下

※ () 内について、装飾を施さない場合の撮影は必要ありません。ただし、あまりに目立った傷がある場合は撮影してください。
3. 撮影が終わり次第、帰宅してください。
4. 撮影した写真をPower Pointなどで編集し、どこの傷なのかわかるようにしてください。編集例は下記「傷撮影の記入例」を参考にしてください。
5. 撮影した写真および用紙は**5月26日（金）23：50**までにokunai@hokudaisai.comに提出してください（件名は「団体名 傷撮影」で、ファイルはPDFにさせていただきますよう、お願いいたします）。

〈Q&A〉

- ・ 撮影した写真はいつ使うのですか？
→ 榎陵祭3日目の撤収時、新しい傷が増えていないかを確認するために使います。
- ・ 傷が増えていたらどうなるのですか？
→ 提出していただいた装飾誓約書に基づいて、修復にかかる費用を全額負担していただきます。
- ・ 使用できるテープは何ですか？
→ 養生テープまたはマスキングテープのみです。それ以外は前述したテープを貼った上から貼ってください。

その他準備ガイドブックや「傷撮影の記入例」を見てもわからないことがあれば、okunai@hokudaisai.comおよびオープンチャットで質問を受け付けています。撮影した写真については、提出後もデジタルカメラやスマホから削除せず保存しておくようお願いいたします。

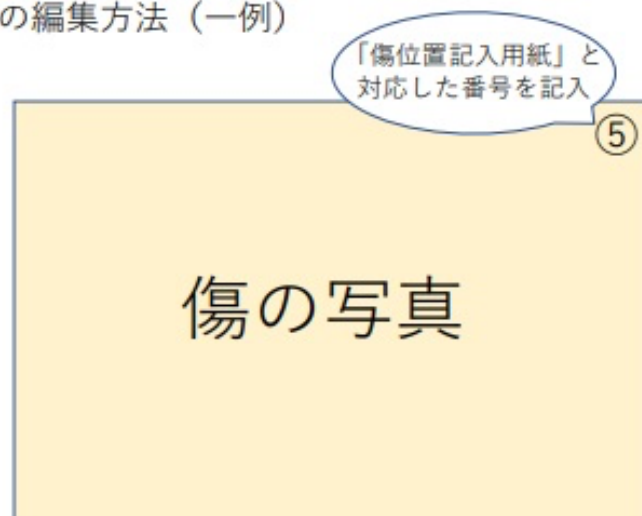
黒板に向かって右上に傷があった場合



教室の後ろ側に向かって、左下に計7つ目の傷があった場合



提出する際の編集方法（一例）



傷位置記入用紙

2023年 月 日

教室：

団体名：

撮影者：

黒板側

窓側

後ろ側

廊下側

床

天井

教室前廊下